

会議結果

会 議 名	第 2 回西尾市行財政改革推進委員会
日 時	令和 3 年 4 月 23 日（金） 午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分
場 所	西尾市役所 21 会議室（2 階）
出 席 者	委員…榎野委員、三浦委員、久世委員、尾崎委員、小島委員、石崎委員、中根委員、杉浦委員 事務局（企画政策課）…市長、総合政策部長、藤井課長（3 名は市長あいさつ後退席） 鈴木課長補佐、宮嶋主任主査、三浦主事
鈴木課長補佐が会議を進行。 会議の概要は次のとおり。 全員、出席者のため会の成立を報告。 1 市長あいさつ 2 協議事項 行革案について 榎野委員長が進行。 各部会代表が説明。 （1） 歳入確保部会「公共施設等使用料の適正化」 部会代表者が説明 以下質疑応答 委員：現行の減免基準はどのようなものか。 部会：各担当課で把握している。統一された基準になっていないと思われる。 委員：コンセプトとしてざっくりどのようなものは減免というものは把握しているか。 部会：受益者負担の原則から減免はやめていく方向にいく。公共性の高い防災施設等受益者負担にするべきでないものを洗う。 委員：西尾市は使用料の基準がないということか。 部会：そのとおり。 委員：受益者負担とはなにか。 部会：サービスを利用する人と利用しない人がいて、利用する人が負担するべきであるという概念。 委員：民間施設と同じ考えとなるということと思われる。民間よりも公共施設の利用料は安いと思う。ということは公共の負担もある。そこに使わない人の税金も投入されている。 部会：そのとおり。例として駐車場は公共性が低く受益者負担率は 100%、福祉施設は公共性が高く 50%など割合で決めていく考え。全て 100%とは考えていない。 委員：コンセプトをしっかりと作った上で進めていただきたい。 委員：減免をなくしたことによって別の補助金にすり替わってしまうことがある。いろいろなものを明らかにしながら進めていただきたい。 委員：今日の意義は進めていくということの承認ということで総論賛成。もし来年から変えるのであれば、算定式などが決まっていないと遅いのではないかと。算定方法等重要	

な部分は検討したほうが良いのでは。

部会：まずは算定基準から。段階的にやっていかないといけない。

委員：次に検討する機会はあるのか。

部会：検討部会としては案を示すが、押し付けることは考えていない。案にあるとおり別途設置した委員会の中で協議する。

委員：別途検討される機会があるなら異議なし。

委員：基本的には値上げをしていくという考え方か。

部会：おそらくだが、試算した結果値上げになると思われる。

委員：定期的に見直す方針について、ランニングコスト、例えば電気量の値上げ等はわかる。市の財政を考えていけば受益者負担率を上げておくなどのことも必要では。

部会：地方自治法では使用料は維持管理費、減価償却費に充てられていくとある。そこに基づいて算出するが、それでは高すぎるので緩和措置を取るなどの調整はできる。

部会：現状との乖離を把握することが第一ステップ。

委員：民間施設を利用できない人のために安く設定するのか、民間施設と競合するから撤退するかなど基本的な考え方は。

部会：撤退というところまでは考えていなかった。駐車場など特定利用者、民間との競合があるようなものは 100%とするべき。公民館等不特定多数かつ公共性が高いものは 50%にするなどが例として考えられる。

委員：施設の有効利用を考えてもらったほうが良い。民間サービスを行政がつぶしてしまうことのないように。

- ・受益者負担の意味、見直しのコンセプトがわかるように
- ・受益者負担、減免等プラスマイナスが見えると良い。使用料総額の内訳が見えるように。
- ・使用料の算定を手前みそにならないように、ここで検討しないのであれば検討する機会を設けて欲しい
- ・恐らく値上げになるため、民間企業との競合や他の自治体との関連性をしっかりと整理していただきたい

(2) 歳出削減部会「中央体育館照明器具LED化計画」

部会代表者が説明

委員：LED化は良いが、リース方式と買い取り方式の2種類あるということで良いか。

部会：良い。

委員：工事入札とは買い取りのことか。

部会：そのとおり。

委員：リースだと 1600 万円、買い取りだと 3800 万円と倍になるということか。

部会：そのとおり。

委員：リースの場合割高になることが一般的であり金額に疑義がある。内容を精査する必要がある。工事費が入ってないのではと疑ってしまう。

委員：工事の場合基準の価格があるのか。

部会：入札前の見積もり額なので下がってくるとは思う。

委員：内訳の精査をお願いしたい。

部会：見積業者と精査して内訳を確認する。

委員：水銀灯からLEDにすることによってスポーツに影響はないか。

部会：照らす範囲が狭い時代があったが、今は問題なくなっている。水銀灯のメリットは

安いしかない。

委員：問題ないと言うことか。

部会：そのとおり。

委員：中央体育館だけでなく他の施設もという記載がある。スポーツ振興課でもＬＥＤ化していないところがあるか。

部会：総合体育館。やりたいが、アジア大会の会場となっており、補助金がもらえる可能性があるが、リースでは補助の対象とならないため挙げていない。一色町体育館もＬＥＤ化されていないが、既に来年度改修予定がある。スポーツ施設としては中央体育館とホワイトウェーブのみ。スポーツ施設以外はいろいろあると思う。

委員：他の課も検討するような資料の共有化をしたらどうか。組織横断的にやれる方法を検討いただきたい。

委員：スポーツ振興課だけでなく横並びでやれるようにお願いしたい。単発にならないように計画的にお願いしたい。工場等もＬＥＤ化進んでいる。

(3) 働き方改革部会「ノーコードソフトの導入」

部会代表者が説明

委員：費用は。

部会：月額 69,000 円～ オフィスプロの費用は 53,500 円×1,200 ライセンス

委員：その差額が費用か。

部会：オフィスをなくすことはできない。作業時間の削減を見込みたい。

委員：データのルール化ができていない現状がある。現状把握することは良い。人事異動等でなにが困っているのかの実態がつかめていない。キントーンもまだ進化していく。他の会社のものもある。現状把握とルール化の徹底を。

委員：野良システムとは担当者が自分の職務をやるために便利だから作ったものか。

部会：そのとおり。

委員：野良システムが各課で必須になっているものもあれば、ちょっと便利だからなくてもよいというものもあるのか。

部会：そう考えている。

委員：有償のパッケージとノーコードソフトの導入どちらも検討できるのか。

部会：一般的に販売されているシステムであれば検討するべき。そうでない部分をノーコードソフトで補うイメージ。

委員：キントーンはネットに接続されていなくても使えるのか。

部会：ＬＧＷＡＮ回線に接続されているので使える。

委員：考えられる課題にあるインターネットに接続できないとは。

部会：ＬＧＷＡＮ回線と一般的なインターネット回線では費用が違うため記載している。

委員：流行りものという印象。何台使っても 69,000 円は本当か。

部会：公開されているものを見ると 69,000 円～となっている。

委員：普及してくると費用が上がってくる可能性がある。撤退の可能性もあるのでは。

部会：そこまでは考えていなかった。

委員：ノーコードソフトを提供している会社は多い。導入企業がなくなったら利用できなくなることがリスク。やればよいと思うが、業務の棚卸、プロセスの見える化をやらないといけない。無料のところが多くあり導入は簡単。見せ方の問題で飛びつくと、野良システムだらけになってしまう。業務に必ず必要なシステムを洗い出した上で、

大規模システム、個別のパッケージシステム、ノーコードソフトなど整理してどこかが管理をして、ルール作りをしないといけない。それ以外の部分でそれぞれの職員がノーコードソフト等を活用するのは自由にすれば良い。そうすれば職員の時間削減も把握できる。導入企業も他自治体を把握して精査したほうが良い。

(4) 現時点での行革案一覧について

企画政策課 三浦 から説明

働き方改革部会の検討案一覧のうち、3月の推進委員会で報告できなかったものがあるためその旨を報告した。

○以下議題終了後委員長からの意見

- ・ 出た意見に対するフィードバックを。
- ・ 単発の案、やりやすい思いつきのものが出てきている印象にある。それぞれの項目はやればよいが、意味づけが欲しい。全体の中の位置づけが必要。歳出は様々な分析があったが、それをどう生かすか。市としてどこが課題なのか、どの費目を減らしていきたいのかという意図をもって欲しい。要望とさせていただく。

○企画政策課から

いただいた意見に対しての報告は後日行う。それ以外の新しいものを今後も出していく。本日議題とした案自体は承認されたものとして進めていく。

3 その他

次第の日程案を確認。三浦から説明。

以上、午前 11 時 05 分終了